

笹ぶき竪穴住居で「縄文ライフ」

どんぐり
カフェ 笹離宮で体験イベント



茅野

縄文人の生活
フェ「鵜飼恭子代表、10人
から学び、発信
は6日、「縄文ライフ体験」
する茅野市などの有志でつく
るグループ「縄文どんぐりカ
フェ」が、同市玉川の夢科笹離宮植物園
で開いた。園内の笹ぶ

き竪穴住居で、炉を囲んだ講
話や紙芝居、パン焼き体験な
ど、幅広い年代の25人が参加
し、悠久の歴史に思いをはせ
ながら楽しんだ。

講話は市尖石縄文考古館元
館長の鵜飼幸雄さんが住居に
ついて語り質問にも答えた。
紙芝居は同グループオリジナル
の「2つの国宝土偶と黒曜
石」を披露。縄文パンはどん
ぐり粉と山芋を混ぜたもの
を、同園スタッフが案内して
園内で採取した「ヤネフキサ
サ」で包んで焼いた。

母親と参加した小学1年の
角田悠さん「伊那市」は自然
体験が大好きだといいい笹と竹
の話にも興味津々。母親は「青
森県出身で三内丸山遺跡も見
ているが、また違って興味深
い」と話していた。

縄文パンの試食では「思っ
たよりいける。ドライフル
ツを入れたらもっとおもしろ
いかも」と話す参加者もいた。

↑
.....
笹離宮内の笹ぶき竪穴住居
で講話や縄文人の生活を体
験する参加者